

令和5年度第1回西仙北地域協議会会議録

令和5年5月31日

西仙北地域協議会

令和5年度第1回西仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	3
■支所長あいさつ	3
■第6期西仙北地域協議会委員 委嘱状交付	4
■職員紹介	4
■令和5年度主要事業について	5
■会議録署名委員の指名	5
■地域協議会の活動内容について	5
■議題	6
(1) 会長及び副会長の選任について	6
(2) 令和4年度地域枠予算実績について	7
(3) 令和5年度地域枠予算申請状況について	7
(4) 西仙北地域振興計画及び管理シートについて	8
(5) 彩色千輪プロジェクト事業 (地域拠点利活用活性化事業)について	9
■その他	10
(1) 若者チャレンジ応援プロジェクトについて (若者チャレンジ推進室より)	10
(2) その他	11
■閉会	11
■署名	12

■日 時：令和 5 年 5 月 31 日（水）13 時 50 分から

■会 場：大仙市役所西仙北庁舎 3 階第 1 会議室

■出席委員：9 名

伊藤真奈美委員	佐々木博幸委員	佐藤正子委員	五十嵐美津子委員
齋藤 法委員	佐々木秀宣委員	田口峰男委員	今田秀俊委員
金 啓一委員			

■欠席委員：6 名

加藤敦子委員 佐藤冬希委員 佐藤忍委員 石神雅是委員 佐藤晴子委員
佐々木昌志委員

■出席職員：14 名

大沼利樹（西仙北支所長） 齊藤良子（市民サービス課長）
荒明清子（市民サービス課参事） 高橋信（農林建設課長）
田口栄子（農林建設課参事） 茂木美世子（農林建設課参事）
小笠原由美子（高齢者包括支援センター西部参事）
小松れい子（高齢者包括支援センター西部参事）
三森純子（健康増進センター西部主幹） 伊藤 司（用地対策課長）
加藤薫 （西仙北・協和建設水道事務所長）
遠藤隆伸（教育委員会事務局生涯学習課大綱交流館長）
佐藤武瑠（地域活性化推進室副主幹） 田口輝（地域活性化推進室主事）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 支所長あいさつ
- 3 第 6 期西仙北地域協議会委員 委嘱状交付
- 4 職員紹介
- 5 令和 5 年度主要事業について
- 6 会議録署名委員の指名
- 7 地域協議会の活動内容について
- 8 議 題
 - （1）会長及び副会長の選任について
 - （2）令和 4 年度地域枠予算実績について
 - （3）令和 5 年度地域枠予算申請状況について
 - （4）西仙北地域振興計画及び管理シートについて
 - （5）彩色千輪プロジェクト事業(地域拠点利活用活性化事業)について

9 その他

(1) 若者チャレンジ応援プロジェクトについて（若者チャレンジ推進室より）

(2) その他

10 閉 会

(15時23分 閉会)

○齊藤課長

本日は、お忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

ご案内の時刻になりましたので、ただ今から「令和５年度第１回西仙北地域協議会」を開会いたします。

本会議に入る前に、資料の訂正があります。

お手元の資料、令和５年度第１回西仙北地域協議会の次第の３、「第６期西仙北地域協議会委員 委任状交付」となっていますが正しくは「委嘱状交付」です。修正の方、よろしくお願いいたします。

もう１点ございます。委員名簿２ページ目の委員名簿１４番今田秀俊様ですが、学識経験者とありますが、正しくは公共的団体代表者となります。修正の方よろしくお願いいたします。

それでは、次第の２大沼支所長があいさつ申し上げます。

○大沼支所長（以下「支所長」と表記する。）

西仙北支所長の大沼と申します。よろしくお願いいたします。

開会に当たりまして一言ごあいさつ申し上げます。

まずもって、皆様におかれましては、第６期西仙北地域協議会委員をお引き受けいただきまして誠にありがとうございます。

また、本日は、たいへんお忙しいところ、ご出席賜りまして厚く御礼申し上げます。

地域協議会は、地域で課題となっていることについて、よりよい解決策を導き出して行くための話し合いを行い、地域としての意見を取りまとめ、市長に意見を伝える役割を担っていただきます。

市民と行政との協働によるまちづくりの推進の核として、地域課題を解決する仕組みづくりや、地域予算の活用、各種計画への意見、施策・事業に係る提言の取りまとめなど、地域の特色を活かした活動を展開していただくことが期待されておりますので、任期の３年間、どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、２０１９年１２月、中国武漢において初めて確認されて以降、瞬く間に世界中に感染が拡がり、日本においても、２０２０年１月に初めて感染者が確認され、これまで８波に渡る感染の波が我々の生活を直撃してまいりました。

市としても約３年半余りにわたって、新型コロナウイルス感染症を起因とする様々な行政課題に全庁を挙げて取り組んでおり、今後も引き続きコロナでダメージを受けている方々に対する支援を継続していく所存であります。

しかしながら、この新型コロナウイルスもだいぶ落ち着きを見せ、今月８日からは感染症法上の位置づけが２類相当から５類に変更され、季節性インフルエンザと同様の取り扱いとなり、県ごとの感染状況に応じた対応が可能になります。これにより、より効果的な感染拡大防止策の実施が可能となると言われております。

市でも５月８日をもって新型コロナウイルス総合対策本部を廃止しておりますが、今現在も

感染者が0になることは無く、くすぶっている状況であります。引き続き感染防止対策に努める必要がありますので、今までどおり、手洗いや必要に応じたマスクの着用、蜜の回避など、基本的な予防対策をお願いしたいと思います。

次に、当地域の状況についてであります。今年は、降雪量が少なく気温も温暖であったことから、雪解けも早く進み、県内の桜は観測史上もっとも早い4月4日に開花し、本地域でも4月12日か13日ごろに開花し、支所の周辺や大佐沢公園などではライトアップするなどで賑やかしを見せたところであります。

このように穏やかな春を迎えており、農家の皆様も春作業がピークを迎えているところだと思われませんが、先日、25日には、昨年デビューした「サキホコレ」を海外へ輸出し、販売チャンネルの拡大と認知の向上を図り、世界中に秋田米のファンを獲得するとともに、グローバルブランド米の確立を目指すため、JAグループが主体となり、強首ファームの圃場で「サキホコレ」輸出イベントとして田植えが行われております。

現在の農業を取り巻く状況は、米価の低迷や農業資材の高騰、生産者の高齢化、担い手不足など、依然として厳しい状況が続いておりますが、このイベントを契機に、安定した経営基盤の確立が図られればと思っております。

結びになりますが、本日の案件は、今年度の当地域の主要事業の説明のあと、地域協議会の活動内容をはじめ、会長及び副会長の選任、令和2年度地域枠予算の申請状況、西仙北地域振興計画に掲載された推進方針の具体的な取り組み状況、また、地域の活性化を図るための取り組みとした彩色千輪プロジェクト事業についてご審議いただくこととなっております。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○齊藤課長

次に、第6期西仙北地域協議会委員 委嘱状の交付を行います。なお、委嘱状は、市長に代わり、大沼支所長が交付いたします。お名前をお呼びいたしますので、その場でご起立願います。

[出席委員9名に委嘱状交付]

これをもちまして、委嘱状交付を終了いたします。

○齊藤課長

次に、次第の4 職員紹介をいたします。

大沼支所長から出席職員の紹介を行います。

○支所長

資料の3枚目をご覧ください。

【職員紹介】

市民サービス課

農林建設課
高齢者包括支援センター西部
健康増進センター西部
用地対策課
西仙北・協和建設水道事務所
教育委員会事務局生涯学習課大綱交流館
地域活性化推進室

○齊藤課長

ありがとうございました。

次に、次第の5、令和5年度主要事業について報告いたします。資料1をご覧ください。

【各課より主要事業の説明】

○齊藤課長

以上、西仙北支所では、このような体制で取組みして参りますのでよろしくお願いいたします。

続きまして、次第の6、会議録署名委員の指名について、会議録署名委員には、出席委員から名簿順に、伊藤真奈美(イトウ マナミ)委員と佐々木博幸(ササキ ヒロユキ)委員にお願いします。なお、本日の出席委員は15名中9名で、2分の1以上出席しております。よって、会議は成立していることをご報告いたします。

○齊藤課長

続きまして、次第の7、地域協議会の活動内容について、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○齊藤課長

ただいまの説明について、ご質問はありませんでしょうか。

何かありましたら協議会后でも、対応させていただきますので事務局までお問い合わせくださいようお願いいたします。

○齊藤課長

続きまして、次第の8 議題に移りたいと思います。

(1)の会長及び副会長の選任についてですが、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第6条第1項の規定により、会長1名、副会長1名を委員の互選により定めることとなっております。

す。互選の方法等についてご意見等がある方はいらっしゃいませんか。

○今田秀俊委員（以下、「今田委員」と表記する。）

私は会長に金啓一さんを推薦したいと思います。

推薦理由としまして、金さんは刈和野地区自治会の代表として経験豊富ですし、当協議会では今回4期目ということで協議会の内容も十分熟知していると思いますので、まとめていってくださる方だと思います。以上です。

○齊藤課長

ありがとうございます。

ただいま、金啓一委員が推薦されましたが、皆様いかがでしょうか。拍手を持ってご賛同をお願いします。

[拍手]

○齊藤課長

ただいま、金啓一委員が会長に決まりましたので、金会長は席の移動をお願いいたします。

○齊藤課長

第6期西仙北地域協議会 金啓一会長よりごあいさつをお願いいたします。

○金啓一会長（以下、「会長」と表記する）

皆さんこんにちは。今回、推薦により会長ということで選ばれました。一番の苦手な部分が私に回ってきました。そろそろ最後だと思っております。一生懸命頑張りますので、皆様の貴重なご意見要望等をどんどん出していただいて、有意義な会議にしたいと思っておりますのでよろしくお願いします。簡単ですが終わります。

○齊藤課長

ありがとうございました。

この後の議事進行につきましては、条例第8条第4項の規定により、会長が務めることとなっておりますので、金会長、よろしくお願いいたします。

○会長

議事を進行させていただきます。

引き続き、議題（1）副会長の選出について、皆様から何かご意見等はありませんでしょうか。

○今田委員

副会長は会長指名でよろしく申し上げます。

○会長

それでは、佐藤晴子さんを副会長に選任したいと思いますが、よろしいでしょうか。よろしければ拍手をお願いいたします。

【拍手】

○会長

また、大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員についても選任することとなっており、私からの推薦として名簿ナンバー9 齋藤法(サイトウ リ)委員をお願いしたいと考えおります。委員の皆さま、よろしいでしょうか。

【承認】

○会長

齋藤法委員、大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員として、よろしく申し上げます。

○齋藤法委員

わかりました。

○会長

続きまして、議題（2）令和4年度地域枠予算実績について事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○会長

意見がないようですので、議題（3）令和5年度地域枠予算申請状況について事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○会長

意見がないようですので、議題（４）西仙北地域振興計画及び管理シートについて事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○会長

地域振興計画では、今後の取組みに繋げていくために年に一度、地域協議会の場で委員の皆様からご意見を頂戴しているようですが何かご意見等はありませんでしょうか。

○今田委員

教育分野の⑨の首都圏にしせんぼく会招待事業の実施について、この中身についてご説明いただきたいのですが、どういう方を招待してどういう事業をやっているのでしょうか。

実はこの間、首都圏にしせんぼく会をふるさとから応援する会への加入案内が来てましたので、この事業と関連があるのかと思ひまして。

○支所長

ただいまの質問についてお答えいたします。「首都圏にしせんぼく会」の招待事業の実施ということで、計画策定は平成２８年度にしておりました。まだ、総会は開催しておりませんが、「首都圏にしせんぼく会をふるさとから応援する会」というものを、この地域で発足する予定でございます。⑨の「首都圏にしせんぼく会招待事業」につきましては、「首都圏にしせんぼく会」が発足しまして今年度で第２８回になります。節目の第３０回に合わせまして、この招待事業を行う予定であります。これも「首都圏にしせんぼく会をふるさとから応援する会」の事業として、令和７年度に「首都圏にしせんぼく会」の方を、８月のお盆の時期に合わせまして、ふるさと西仙祭りに招待する予定でございます。同時に、こちらのほうからも「首都圏にしせんぼく会」の総会に合わせて、希望を募りまして、首都圏の方々と交流するような、取り組みを行っていきたくと計画しております。以上です。

○会長

私の方にも案内が来てました。何件か申し込みはあったんですか？

○支所長

今のところ７０名ほど申し込みがありまして、予定で行くと６月下旬に総会を開催することで進めているところでございます。

○会長

ありがとうございます。他にないでしょうか。

○会長

他に意見がないようですので、議題（５）彩色千輪プロジェクト事業について事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○今田委員

地域協議会の委員の構成ですけども、今、大仙市に地域おこし協力隊として都会の方から来てくださっている方がいます。将来はここに住もうと思ってきてる方だと思いますので、ぜひ外の人の意見を聞いて自分たちがやっていることを位置付けるということも必要ではないかと思いますので、強制ではないですが、そういう考えもあるのではないかと考えています。

○支所長

今のご意見の方ですけども、現在地域おこし協力隊として、先月新たに首都圏の方から１名の３０代の若い女性が就任しておりまして、その方が地域の色々な素材に興味があるというお話を聞いております。来週、西仙北地域を回っているような地域の素材案内をする予定でございます。外からの目線ということで、非常に重要なことだと思います。実際、私たちがここに住んでいることから見えない部分が見えてくるとと思いますので、今後地域おこし協力隊と連携を図りながら地域活性化のための色々なアドバイスをもらいながら、取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

○会長

私はNHKをよく見ているのですが、地域おこし協力隊の密着取材をみて、すごい活動をしているなと思っておりました。ぜひ、西仙北にもそういった方をどんどん呼んでもらって、テレビに出れるようにしてもらいたいです。

他にご意見はありますでしょうか。

○会長

ご意見等がないようですので、本日の全ての議題について、審議を終了しました。ご協力ありがとうございます。この後については事務局にお戻しします。

○齊藤課長

委員の皆様、ご審議ありがとうございました。次第の9「その他」に、移りたいと思います。説明の前に資料を配りますので、少々お待ちください。

○若者チャレンジ推進室 新田雅昭 室長（以下、「新田室長」と表記する）

【配布資料に基づき説明】

○齊藤課長

ありがとうございました。ただいまの説明についてご質問等はございませんか

○今田委員

補助金の出し方についてですが、説明していただいた補助金の出し方は従来の事業に対する補助金であると思います。ですから、今の200万、20万の枠でなく、より大きい額で、例えば、500万など、そういう額を補助金ではなくて、提携している金融機関の方で融資する。本当の事業を起こす。融資した利息については金融機関と市町村で補助をする。そういうもう1つ大きい形のチャレンジの仕組みを作ってもいいんじゃないかなと思います。

いつまでも細かい補助金で事業をやると言っても、無理なところがあると思うので、今の時代、200万ではなく、500万も1000万もかかる事業もあると思いますので、そういうところにも目を向けてやって、審査については金融機関のほうで審査してもらったら、良いんじゃないかという気がします。以上意見です。

○新田室長

貴重なご意見ありがとうございました。我々の補助金につきましては当初設計する際に考えておりました。いろいろなところを参考にさせていただきながら、現在の形については秋田県の仕組みを参考にさせていただいているところでございます。

企業だけでなく、地域の課題解決のための取り組みというところで設定させていただきました。加えてクラウドファンディングという寄付を集めての皆さんで応援していこうという仕組みを作ったところでございますので、当初は600万、700万という大きな金額も考えておりましたが、なかなか寄付を集めるということも大変だということもありまして、今の金額に設定しているところでございます。

いただいたご意見については、当然企業については500万など、金融機関の審査が必要になってくると感じておりますので、このあと事業検証等しながら今後の展開につなげていきたいと感じております。ご意見ありがとうございました。

○齊藤課長

他にご質問、ご意見はございませんでしょうか。

続きまして、事務局より（2）のその他について説明いたします。説明の前に資料を配りま

すので、少々お待ちください。

○支所長

内容：大仙市議会「市政懇談会」の開催について

【配布資料に基づき説明】

○田口栄子参事

内容：大綱の里リニューアルオープン1周年記念イベントの開催について

【配布資料に基づき説明】

○齊藤課長

連絡になりますが、次回、地域協議会の開催については8月上旬を予定しております。後日、書面にてご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

これをもちまして、令和5年度第1回西仙北地域協議会を閉会いたします。本日は、長時間にわたり、ありがとうございました。

(13時50分 開会)

(15時23分 閉会)

西仙北地域協議会運営規定第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

佐々木博幸
伊藤真奈美